

青年会議所とは、その個人の能力、思想、経験を生かす場所ではなく、自分自身を知る場所でもあり、成長する場所であると思います。一般的に過ごす際には、家族の事、会社の事、自分の事を主に考え生きていると思います。青年会議所に入る事で、主観が自分から自分以外の人となり、常に地域の為、会社の為、何より家族の為を考え行動できる人へと成長させてくれます。しかし、近年のコミュニケーション手法が多様化し、言葉すら使わず、必然の事柄を伝える事があります。あくまで伝えるツールが増えただけであり、人と人の熱は顔と顔を合わせ、話す事で新たな熱が発される物だと思えます。そんな時代の中、青年会議所活動自体には、多くの議論があり、同じ目的に向かい力を合わせる事柄が多くあります。明るい豊かな社会を目指し、日々地域の為に活動する事自体に価値があり、そこに集うメンバーの活動する姿がまだ見に仲間皆さんに対して、一番のメッセージとなると思います。何より、自分自身に投資し、地域の為に、本気で考え、行動し、変化を与えているメンバーは尊い人材であります。その新たな仲間を誘うという責任は大きいと思いますが、必ず自分自身に変化を与えられる事を前向きに捉え、尊い仲間をより多く迎え入れられればと思います。何より、青年会議所活動自体の素晴らしさは元より、そこに集う仲間の本気の姿が何より尊い地域の宝である事に魅力を感じて頂きたいと思えます。

また、多くの仲間を誘う我々メンバーのJCに対する見解は入会年度や経験値により大きく分かれてしまいます。入会時には、各自色々な思惑がありますが、経験や人との関わりにより大きく変化していきます。楽をするより、苦勞の道を選ぶそれこそが成長への第一歩であり、参加するのではなく、参画する事でより成長に繋がることをまだ見に仲間伝えていければと思います。その中で必要となるのは、メンバー自身が所属する団体を前向きに伝える能力が必要となり、メンバー自らの魅力を引き出す事業を開催する事でより多くの会員拡大に繋がると思えます。

何より尊いこの団体へ入会してくれるまだ見ぬ仲間皆さんと共に成長できれば幸いです。